

## 《図書館からのお知らせ》

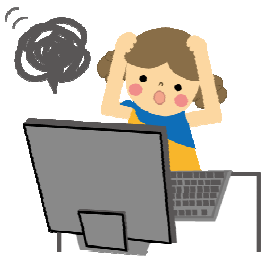
☆本、雑誌、CD は、

**必ず期限内に返却しましょう。**

- ・未返却本を持っている人は、**至急返却**してください。
- ・5月31日以前に貸出した本が、**6月22日(木)までに返却**されない場合は**督促状**を配付します。

☆インターネットで調べものをしたい時は、

**必ず司書室の先生に声をかけてください。**



図書館のパソコンは勝手に使用できないように設定してあります。誤ったパスワードを入力すると、その後パソコンが利用できなくなります。

許可なく電源を入れたり、勝手にパスワードを入力したりしないでください。

## ☆あなたは4月から何冊本を読みましたか？

あなたは今年何冊目の本を読んでいますか？

1年間に12冊以上

本を読みましょう。

現在、読書量コンクールの

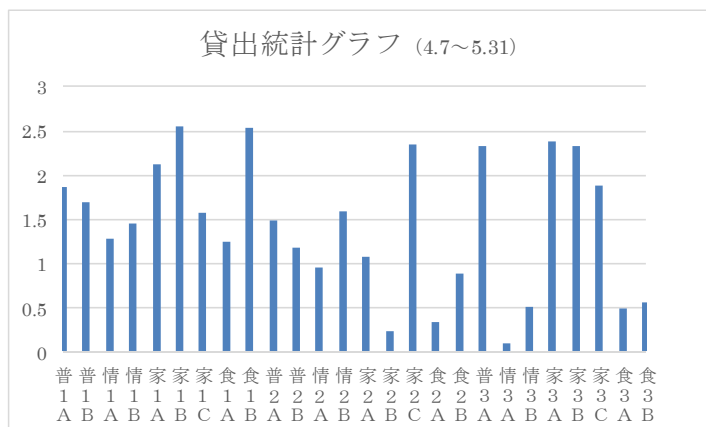
第1位は **家1B**

第2位は **食1B**

第3位は **家3A** です。

**クラス全体で上位を目指し本を読んでください。**

クラス対抗読書量コンクール (5月まで)



## 教育実習の先生のお薦め本

境谷 瞳 先生 (担当教科 家庭科)

『嫌われる勇氣』 岸見一郎・古賀史健/著 **ダイヤモンド社**

こんにちは。教育実習生の境谷瞳です。

私がお薦めするのは「嫌われる勇氣」という本です。この本は、修文女子高校の教育方針でもある、「どう生きていけば幸せになれるのか」という問いかけに、具体的な答えを提示しています。この本を読んで理解し、実践していけば、先生、友達、先輩、後輩等、色々な人との関係が良くなっていくはずですよ。なかなか前に進むことができなくて悩んでいる人にお薦めです。ぜひ読んでみてください。



河野夕貴 先生 (担当教科 外国語)

『こんな夜更けにバナナかよ』 渡辺一史/著 **北海道新聞社**

こんにちは。教育実習生の河野夕貴です。

私が紹介したいのは、『こんな夜更けにバナナかよ』です。この本は、大学の先生の薦めで読みました。学生が、筋ジストロフィーの鹿野さんのもとで身体介助のボランティアを行いながら、自分の進路を考えていくノンフィクションです。

鹿野さんのもとで介助を行ったことで、進路を転換した人が出てきたことは、私自身と重なるところもあり、特に印象に残っています。本校の図書館にも先生方のお薦め本コーナーがあると思います。皆さんも図書館に行き、お世話になっている先生が薦めてみえる本を読んでみてはどうでしょうか。きっと心に響く本に出会えると思います。



この機会に教育実習の先生方が推薦された『嫌われる勇氣』、『こんな夜更けにバナナかよ』を読んでみてはどうでしょうか。今年度の「先生方の推薦図書コーナー」は現在準備中です。コーナー設置ができ次第、「Lメール:図書委員会だより」でお知らせします。